

第38号

令和3年8月10日発行

(公社) 和歌山市シルバー人材センター
〒640-8157 和歌山市八番丁4番地
(和歌山市八番丁館内)

TEL (073) 431-1270(代)
432-4680
FAX 431-6272



令和3年度
定時総会を開催

新役員
の紹介

総会当日の理事会において、新役員が選任されましたので紹介します。

【新任役員】

- | | |
|------|-------|
| 理事長 | 山下直樹 |
| 副理事長 | 秋月敏尚 |
| 専務理事 | 小嶋良昭 |
| 理事 | 梅本長司 |
| 理事 | 北順次郎 |
| 理事 | 下津栄子 |
| 理事 | 寒川みずぶ |
| 理事 | 中野征文 |
| 理事 | 根岸眞治 |
| 理事 | 村岡俊平 |
| 理事 | 吉田昌博 |
| 理事 | 雑賀將吉 |
| 監事 | 山路都子 |
| 監事 | 西川三郎 |
| 監事 | 入山喜一郎 |

なお、副理事長、専務理事及び理事2名が退任されました。

長年にわたり、ご貢献いただき、ありがとうございます。

【退任役員】

- | | |
|------|-------|
| 副理事長 | 小口貴生 |
| 専務理事 | 久保有史 |
| 理事 | 松村光一郎 |
| 理事 | 上野美知 |

理事長の挨拶

理事長 山下 直樹



会員の皆様には、ますますのご健勝で、ご活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は、当センターの発展のためご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

今、世界的にも猛威を振るっている新型コロナウイルスは、私たちの社会生活に大きな影響を与え、シルバー事業運営も厳しい状況にあります。

本年度も定時総会は、昨年同様感染防止対策のため、極力、出席者数を抑えて実施させていただきました。

ました。

本市ではワクチン接種も順調に進んでいるようで、さらなる感染防止対策の徹底により、一日も早い終息を願わんばかりです。

さて、本年度は役員改選期にあたり、皆様方のご賛同を賜り、私こと山下が理事長に再任、小口副理事長が退任され、新たに秋月理事が副理事長に就任いたしました。長きにわたりご尽力を賜りました小口副理事長に心から感謝と敬意を表する次第です。

新たな役員体制となり、役職員が一丸となってシルバー事業発展に取り組んでまいりますので、改めて、皆様方のお力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。

現代社会において、人口減少・少子高齢化が急速に進展する中、高齢者の皆様が、長年培ってこられた豊富な知識や経験を活かし社会参加いただくことで、健康や生きがいを見出し、地域社会の福祉

の向上と活性化に寄与するシルバー人材センターの役割はますます重要なものとなってきています。

コロナにより社会生活は変化を余儀なくされている今、その変化に的確に対応していくことが大切であり、会員の皆様方をはじめ、関係諸機関との連携を密にし、時代に応じた円滑な事業運営を図るとともに「会員の拡充」「就業機会の確保・開拓」「安全・適正就業の徹底」に取り組んでまいります。

引き続き「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、市民の皆様から喜ばれ、信頼される魅力あるセンターをめざし、理事長としての責任と役割を認識し、地域社会の発展に少しでもお役に立てるよう、強い使命感をもって、誠心誠意努めてまいりますので、会員の皆様方のご指導、ご鞭撻並びにお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

就任の挨拶

副理事長 秋月 敏尚

この度、役員改選により、副理事長に就任いたしました秋月でございます。

コロナ禍で、厳しい社会状況ではありますが、高齢化社会におけるシルバー人材センターの役割をしっかりと認識し、新しい役職員の皆様と、時代のニーズに適應しながら市民の皆様から喜ばれ、信頼される和歌山市シルバー人材センターとなるよう、理事長を補佐し、精一杯努めてまいり所存です。微力ではございますが、皆様方のご指導、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます、就任にあたりましての挨拶とさせていただきます。

退任の挨拶

副理事長 小口 貴生

この度、一身上の都合により理事を退任させていただきました。

在任中は、副理事長という大役を仰せつかり、会員の皆様、役員

そして事務局職員の皆様から、格別なるご理解とご協力を賜り、大過なく果たすことができ、深く感謝申し上げます。

シルバー人材センターは、高齢化社会において、本当に重要な役割を担っています。今後も、センターの発展のため、理事の皆様方と理事長が中心となってワンチームで頑張っていたきたいと思えます。

今後は、一会員として、シルバー事業発展のお役に立てるよう努めてまいりますので、よろしく願います。

最後に、長い間、皆様方にお世話になったことに、心からお礼を申し上げます、退任の挨拶といたします。

令和3年度事業計画

1 基本方針

シルバー人材センターは「自主・自立、共働・共助」の基本理念に

に基づき、高齢者のライフスタイルに合わせた臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務を提供するとともに、ボランティア活動を始めるとする様々な社会活動を通じて、健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と活性化に貢献しています。令和2年版「高齢社会白書」では、我が国の65歳以上の高齢者の人口は3,589万人で、総人口に占める割合（高齢化率）は28.4%となり、超高齢社会が急激に進展しています。また、改正高年齢者雇用安定法において、65歳までの雇用の確保（義務化）・70歳までの就業確保（努力義務化）が令和3年4月より改正施行されるなど、センター入会者の年齢も高齢化が否めず、当センターにおける会員の平均年齢も73歳を超え、年々高齢化が進んでいる現状ですが、地域社会の活性化に貢献するシルバー人材センターは、その果たすべき役割がますます重要となってきました。

す。社会情勢は新型コロナウイルス感染症の影響により、前例のない厳しい状況のなかであります。和歌山市シルバー人材センターは、和歌山市及び（公社）和歌山県シルバー人材センター連合会を始めとする諸団体と連携を図りながら、財政の健全化・事業運営の効率化を進めるとともに「会員の増強」「就業機会の確保・拡大」「安全・適正就業の徹底」に努め、地域社会のセンターに対する理解と信頼を深め、活力ある地域社会づくりの一翼を担うよう事業の推進に取り組んでまいります。

2 令和3年度の事業目標

会員数 826名
 受注件数 2,600件
 契約金額（受託事業）
 221,582千円
 （派遣事業）

就業率 26,000千円
 80パーセント

3 事業実施計画

①会員の増強

②就業機会の確保・拡大
 ③安全・適正就業の徹底
 ④普及啓発活動の実施
 ⑤研修会・講習会の開催及び参加
 ⑥会員組織の活用及び機能の充実
 ⑦組織体制の充実

理事会報告

令和2年度第5回（3月26日開催）

議案第1号 令和2年度第2回補正予算
 議案第2号 令和3年度事業計画
 議案第3号 令和3年度収支予算

報告事項

- (1) 正会員の加入及び事業実績について
- (2) 職務執行状況の報告について
- (3) 会議等の日程について
- (4) 事務局の人事について
- (5) 専門委員会からの報告について

令和3年度第1回（5月14日開催）

総会提出6議案が承認されました。

**安全・適正就業
委員会報告**

令和3年度第1回安全・適正就業委員会（7月6日開催）

委嘱

- ①安全・適正就業委員会委員の委嘱
- ②委員長・副委員長の互選
- ③安全・適正就業委員会の役割について
- ④事故報告について
- ⑤安全・適正就業強化月間について
- ⑥地区安全対策員について
- ⑦今後の事故防止対策について
- ⑧その他

お知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、7月に予定していた会員対象の安全・適正就業講習会を中止とし、安全のパフレットを配布して事故防止に努めました。

○事故発生者に対して
 ・物損賠償事故でシルバー保険

年度別事故発生状況 (5年間)

年度	総件数	うち就業中			うち就業途上		
		傷害	賠償	計	交通事故	自己転倒	計
29	5	2	2	4	0	1	1
30	5	0	4	4	0	1	1
令和元	5	2	3	5	0	0	0
令和2	7	1	6	7	0	0	0
令和3	2	0	2	2	0	0	0

【令和3年7月1日現在】

適用人者から自己負担額1万円徴収しています。
 ・前記該当者は、今後の事故防止対策の参考とするため委員会にて事情聴取しています。

【安全・適正就業委員紹介】

委員の委嘱状を交付しました

- 委員長 中野征文
- 副委員長 松本幸二
- 委員 今西守夫
- 委員 中西一弥
- 委員 北順次郎
- 委員 下津栄子
- 委員 畔柳英子
- 委員 小谷実男
- 委員 小嶋良昭

会員表彰

正会員として10年以上にわたり在籍し毎年1回以上就業された9名の方々に對して、賞状と記念品を贈り功績を称えました。

- 岡崎 永廣健次
- 宮前 木村正治
- 紀伊 清水昇
- 宮 池田羊子
- 雄湊 阪本加代
- 楠見 西谷雅夫
- 有功 井本昭三
- 西脇 水口武利

広瀬 高田友房

役員表彰

役員として2期以上在任しその職を退かれた方に対して、賞状と記念品を贈り功績を称えました。

理事 小口貴生

西庄ふれあいの郷

当センターが、指定管理者となつて管理を受託している西庄ふれあいの郷では、各種イベントを行いました。

○西庄ふれあいの郷リニユールイベント(3月27日)



ハーブ園クラブハウスを市民の憩いの場としての機能充実を図つてウッドテラスの拡充等を行い、それを多くの方々にも広く周知するために和歌山市主催のリニユールイベントを開催しました。

内容はハーブティ・ハーブ苗の無料配布や近隣団体との協働事業による製品販売、そしてサックス奏者の岡なづきさんによるサックス演奏会等、盛りだくさんのイベントに500人以上の方々にご参加くださいました。

○ハーブの挿し木体験(3月29日)



日頃ハーブ園を管理しているシルバー会員が挿し木の技術を参加者に指導し、実際に参加者が苗作りには欠かせないラベンダーの挿し木技法を体験していただき、出来上がったフレンチラベンダーやローズマリーの挿し木を持ち帰っていただきました。

○WBS和歌山放送局(ラジオ)
取材対応(5月15日)



WBS和歌山放送局から「西庄ふれあいの郷」ハーブ園のハーブが満開を迎える時期についての取材があり、小嶋事務局長、濱滝副主幹、管理会員で対応し、放送名

「瑠香のDRIVE RADIO」にて放送されました。

○NHK和歌山放送局(テレビ)
で放映(6月2日)

NHK和歌山放送局で「西庄ふれあいの郷」ハーブ園のハーブが満開に咲き誇っている風景が情報番組「ギョギョっと和歌山」にて放映されました。

◎ハーブの苗販売のお知らせ

・ハーブの苗を210円で販売しています。

◎西庄ふれあいの郷

今後のイベント予定

10月 ゲートゴルフ大会

11月・12月 フラワーアレンジ

ハーブ教室

◎新型コロナウイルス感染症拡大

防止のため中止したイベント

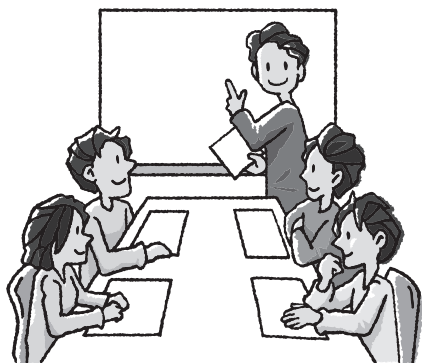
ハーブ教室(5月24日予定)

ハーブ花摘み体験

(5月26日予定)

令和2年度事業実績

令和2年度の事業実績は、請負・委任の受注件数2,311件で前年度に比べ95件の増加となり、契約金額は約270万円増加の171,272,515円となりました。令和3年度の目標達成に向け、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、センター一丸となって頑張りましょう。



	年度	受注件数(件)	契約金額(千円)
受注件数 及び 契約金額 比較	平成30年度	2,299	169,837
	令和元年度	2,216	168,564
	令和2年度	2,311	171,273

(3月31日現在)

	年度	男性	女性	合計
会員数 比較	平成30年度	420人	223人	643人
	令和元年度	461人	253人	714人
	令和2年度	463人	253人	716人

(3月31日現在)

安全就業を目指して

シルバー事業は、高齢者が健康で安心して「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献していくことを目的としており、日頃から安全・適正就業に対する意識の高揚を会員一人ひとりが意識し、実行する事が重要です。会員全員が事故防止意識を持って「事故ゼロ」を目指して安全就業に心がけましょう。

◎安全心得10か条

- ①作業は安全第一を心がけ、急いだり、あわてたりしないこと。
②器具類は、使用する前に必ず点検すること。
③服装・履物は作業に合った動きやすいものにする。
④作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
⑤諸機能の低下を充分に認識し、無理をしないこと。
⑥作業現場は常に整理整頓に心がけること。

⑦共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと。

⑧酒気を帯びての就業は、絶対につつしむこと。

⑨健康には、常に注意し、健康な状態で就業すること。

⑩仕事の前日は、充分睡眠をとるよう心がけること。

◎全国統一安全就業スローガン

(令和2年度から4年度)

『いつまでも働く喜び』

無事故から

シルバー会員を募集しています

入会説明は、事務局にて随時実施しております。お気軽にお立ち寄りください。

入会資格は

- ・市内に在住している60歳以上の方

・健康で働く意欲のある方

植木剪定・草刈りのできる方を募集しています。

センターの仕事のうち、植木の

剪定や草刈の仕事は発注から就業までに長い間お待ちいただいて発注者にご迷惑をお掛けすることが多く、センターとしても頭の痛い課題となっています。そこで、会員のうちで植木の剪定ができる技術を持った方や夏場の草刈もできる頑健な方を募集しています。やってみようと思われる会員は、事務局まで連絡してください。また、お知り合いにそのような方がいれば、ぜひ入会をお誘いください。

高齢者向きの仕事はありませんか？

会員全員で就業開拓をしましょう。

◎宛名書き・賞状書き・簡単な事務

◎建物管理・施設管理・駐車(駐

輪)場管理

◎簡単な大工仕事・ペンキ塗り・

植木手入れ

◎草刈り・除草・清掃

◎家事手伝い・留守番・介護補助

◎パソコン出張個人指導

事務局職員紹介

事務局長 小嶋良昭

総務班

班長 谷和哉

企画員 前野光加

嘱託職員 山田友子

業務班

副主幹兼班長 漬滝剛久

班長 小河畑弘樹

企画員 藤原琢之

企画員 山口隆三郎

嘱託職員 石倉啓司

嘱託職員 早瀬聖



傷害保険のプラン 変更について

令和3年4月1日より傷害保険のプランが変更となっておりますのでご了承ください。

	新	旧
死亡保険金額	600万円	900万円
入院保険金日額	5,000円	3,000円
通院保険金日額	3,000円	2,000円
熱中症危険担保特約	あり	なし

配分金には消費税が含まれています

センターでは、就業に関する発注者さんへの請求は内税方式で行っております。発注者さんへの請求の内訳は「会員さんの就業に対する配分金」「一定の基準により

定められた交通費」「配分金に対する定められた事務費及び作業に對してかかった材料費」となっております。これらもすべて内税として消費税を含んだ金額となっております。

センターでは、納税事業者としてこれらの収入に対して税務署に消費税を納付しております。会員さんも同様に消費税法上では「事業者」となっておりますので、納税の義務が生じます。ただし、基準期間内の課税売上高(配分金の証明額)が1,000万円以下の場合には免税となります。就業により発生する配分金にも消費税が含まれています。なお、令和5年10月1日から「インボイス制度」という制度が導入される予定です。これにより会員の皆さんが受取る配分金に係る消費税の取り扱いが変更される可能性があります。現時点では、制度についてはつきりしない点が多いため、今後改めてお知らせをさせていただきます。

令和3年8月より会員の携帯電話に ショートメッセージ(SMS)※でセンターからのお知らせを 一斉送信するサービスを開始いたします。

※携帯電話番号を用いた短文でのメッセージ

■ ショートメッセージ受信可能な携帯電話

- ・スマートフォン
- ・ガラケー（従来のフィーチャーフォン）

■ 想定メッセージ内容

- ・お知らせ、緊急連絡
- ・就業募集
- ・個別のご連絡 など

■ ショートメッセージ送信元の番号について

- ・NTT docomo、au、楽天モバイルをお持ちの方：050-5491-4105 からメッセージが届きます。
- ・Softbank、Y!mobile をお持ちの方：242244 からメッセージが届きます。

センターからのメッセージは必ず上記番号から届きますので、ご安心ください。

アドレス帳に登録いただくと便利です。上記番号には電話やメッセージ返信をいただいても届きません。

一部キャリア（SoftBank、Y!mobile、楽天モバイル）や機種によっては返信できたように見えますが、実際には返信できておらず、送信料も発生致しません。

■ ご注意事項

- ・メッセージの受信には料金はかかりません。
- ・携帯電話のご契約プラン（無料通信分が全く無い場合など）によっては、メッセージ本文内の URL をクリックするとパケット通信料実費が発生する場合がございます。

本文内の URL をクリックいただくことでメッセージをご確認いただけたか否かが分かります。ご協力の程、宜しくお願い致します。



事務局に携帯電話番号をお伝えいただいていない会員様へ
お手数ですが携帯電話番号のご連絡を事務局までお願い致します。

公益社団法人 和歌山市シルバー人材センター
住所：〒640-8157 和歌山市八番町4番地
電話：073-431-1270

あなたの豊かな知識と経験を、活かしてみませんか。

●シルバー人材センターとは…

● 高齢者が働くことを通して社会参加をし、自らの生きがいの充実と健康の増進を図るとともに活力ある地域社会作りにも貢献することを目的として、法律により指定された公益的な性格をもつ営利を目的としない団体です。

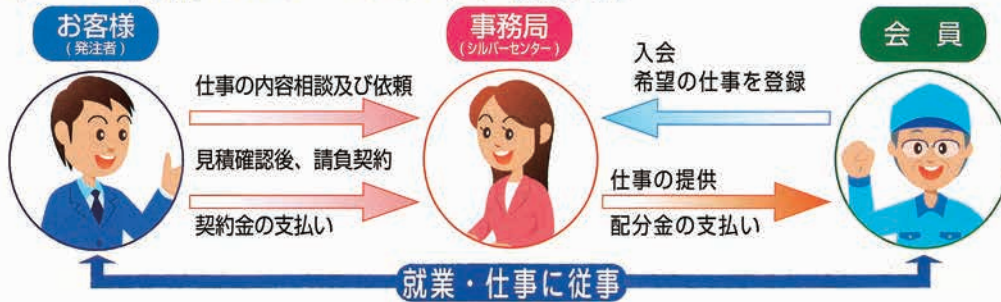


● 健康で働く意欲のある高齢者(60歳以上)が会員となり、会員各人の希望・経験・能力に応じてお互いを合わせて臨時的・短期的又は軽易な仕事を、公共団体、民間企業、一般家庭等からお引き受けし、これを会員に提供するシステムになっています。

● 会員が働いた仕事量に応じて「配分金」(シルバー派遣で働いた場合は、「賃金」として)をお支払いします。

● 就業や収入の保障はありませんが、会員各人の体力・能力・希望に応じた就業ができ、技能・技術を高めるために各種の講習も実施しています。

●シルバー人材センターのしくみ(請負)



※お客様と会員との間には、雇用関係はありません。※請負や委任でなじまない仕事は、労働派遣で利用することができます。

会員紹介キャンペーン

1会員1人紹介運動!!



粗品進呈
数量に限りが
ございます

今、シルバー人材センターでは会員の増強キャンペーン

「1会員1人紹介運動」を展開しています。

会員の皆様におかれましては、ご家族、ご近所、お友達等
お知り合いで、シルバー人材センターに入会の希望の方が
おられましたら、是非ご紹介をお願いいたします。